

住みよい木津川市・相楽郡を
みなさまとともに！

よしかず

京都府議会議員 ふでやす 祥一 府政報告

ふで やん 通信

第2号 (2024年6月)

ごあいさつ

府議会議員就任より1年が経過しました。今年3月の予算特別委員会では、今年度当初予算案の審議を行いました。地元木津川市、相楽郡の現状を踏まえた予算反映になっているのかを重点的に確認、質問をさせていただきました。(主な内容は本紙中面に掲載しております。)

今年度は、新たな委員会に所属し、自身のライフワークの福祉施策について、より深く知識、見聞を深めるため、日々精進してまいり所存でございます。また、本府の行政運営の効率・適正化の視点からの提案や、地元木津川市・相楽郡の道路交通網の整備などの諸課題等についても、引き続き注視していくべきと考えております。

2年目も全身全霊をかけ、諸課題に取り組んでまいりますので、今後とも何卒、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

京都府議会議員 筆保 祥一

6月議会一般質問に登壇しました!!

質問は下記の2問です。

- ①過去の事例を踏まえた土砂災害に対する取り組みについて
 - ②障害者雇用の取り組みについて
- 質疑内容については、次号にて詳細をお伝えします。



議会登庁時に
まゆまると遭遇
しました!



所属会派 国民民主党・日本維新の会
京都府議会議員団

府議会の議員定数は60名、当会派は12名となり、第2会派となっています。

所属委員会 6月より以下の常任・特別委員会に所属しています。(任期は1年)

危機管理・健康福祉常任委員会

危機管理部・健康福祉部の所管及びそれに関連する事項について報告を受け、議案や請願等の審査や所管事項の質問を行います。

魅力ある地域づくりに関する特別委員会

担い手不足や自然災害の発生により浮き彫りとなった地域社会の諸課題を解決し、魅力ある地域づくりを目指す施策について調査・研究します。

ふでやす 祥一 プロフィール



- 1972年 岡山県津山市生まれ。岡山県立津山東高等学校、日本大学理工学部交通土木工学科卒業。
- 1995年 大手ゼネコンに入社。阪神・淡路大震災復興事業に従事する。
- 1999年 建設省・国土交通省にて河川砂防技術者として、主に琵琶湖・淀川水系の河川整備計画、土石流対策技術指針作成ならびにダム計画に従事する。
- 2004年 神戸市役所に行政職として入庁。保健福祉・環境・交通行政に従事する。
- 2015年 衆議院議員公設第一秘書として京都府第6選挙区にて従事。
- 2023年 京都府議会議員選挙に木津川市・相楽郡選挙区より立候補し、初当選。1年目は政策環境建設常任委員会、文化力と価値創造に関する特別委員会、予算特別委員会に所属した。

「誰の為の政治なのか」を常に心の根底に据え、これまでの経験から培われたノウハウと持ち前の行動力をフル稼働させ、議員活動に邁進してまいります!!

令和6年2月議会

予算特別委員会当初予算小委員会委員を拝命し、令和6年度当初予算の審査を行いました。主な発言内容は以下のとおりです。詳しい内容は、各コーナーの右上の二次元コードから京都府議会録画配信をご覧ください！【()内が私の質問時間となります。】

予算特別委員会部局別書面審査 9日間にわたって部局ごとの予算事項について審査を行いました!!

2月27日



総務部

(1:33:45 ~ 1:51:43)

- ①議員が予算審議にあたる際に提供される資料内容と配布時期の再考を提案しました。
- ②国庫補助が予算どおりに配分されない場合の事務の取り扱いについて事業そのものを執行するかどうかをゼロベースで議論しなおすとの回答で、適切な事務をされていることが確認できました。



2月28日



警察本部

(06:48 ~ 16:20)

- ①浸水想定区域にあり、老朽化も懸念されている木津警察署の災害時の対応いわゆるBCPや建替更新時期について質問しました。
- ②新名神高速道路開通に伴う広域対応について確認しました。

木津警察署は来庁者の駐車場も少なく、整備が必要と感じます。



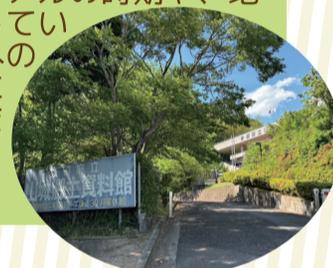
2月28日



教育委員会

(2:46:02 ~ 2:54:14)

丹後郷土資料館の建替えにあたり、収蔵物を山城郷土資料館に一時保管するという話がある。しかしながら、同館の収蔵庫には既に余裕はなく、老朽化も目立つようになってきている。山城郷土資料館の今後のリニューアルの時期や、地元で話が아가っている恭仁京跡地への移転の可能性について質問しました。



2月29日



健康福祉部

(2:03:45 ~ 2:13:19)

親子誰でも通園制度について、全国初の京都モデルとして利用者の負担なしでスタートをする予定であるが、今後、同様の制度で、国が正式に運用を開始した時には、国は利用料を徴収する予定としている。その際には、府民に対し丁寧な説明が必要となる旨の質問をしました。



3月1日



建設交通部

(53:50 ~ 1:08:20)

- ①国の公共工事の費用対効果が着工後悪化する事例が多発しているとの新聞記事から、本府の事業評価について質問しました。
- ②建設DX促進事業について、担い手確保、インフラ老朽化等への対策に向けて、DX建設機械の導入等補助の必要性を質問しました。



3月6日



危機管理部

(2:27:00 ~ 2:40:55)

- ①危機管理センターについて
・センターの出先機関、エリアごとの情報集約・指示命令系統はどうするのか。出先機関の被災の可能性は無いのか。
・新設センター近隣にある府警の災害対策室と同一災害・被災があった場合の代替・保管機能
- ②各市町村の社会福祉協議会の立地状況、ハザードマップ上、被災する可能性が高いエリアに入っていないか。



3月7日



知事直轄組織

(49:15 ~ 1:00:12)

- ①留学生総合支援事業について日本で学ぶ意欲のある留学生に対しての生活や労働などでのトラブルへの対応を質問しました。
- ②職員育成事業ベンチャーチャレンジについて、職員のモチベーションを上げるための取り組みを確認し、参加しやすい環境を整えることも必要と訴えました。



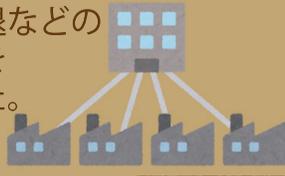
3月7日



商工労働観光部

(9:37 ~ 22:57)

- ①中小企業等の事業者の価格転嫁についての質問を行い、まだ発注者側への交渉ができていない現状を踏まえ、国が設置しているよろず相談窓口の一層のPRを提案しました。
- ②企業誘致の現状について、短年での撤退などの問題の有無を確認しました。



3月8日



総合政策環境部 [環境除く]

(2:11:45 ~ 2:19:58)

山城振興局木津庁舎について、北側のエリアはハザードマップ上、3~5mの氾濫流エリアとなっています。この山城エリアの災害対策支部は宇治庁舎に置かれるとの事であるが、この広いエリアをカバーできるのかは甚だ疑問です。被害状況や地域によって柔軟に対応できる体制を今うちに整えておくことが必要であり、早急に検討を行うよう訴えました。



3月11日



総合政策環境部 [環境] (1:12:48 ~ 1:22:45)

- ①太陽光発電初期投資ゼロ促進事業について、国の類似事業とのすみわけ、予算額の適正性についての質問を行いました。
- ②3R推進でプラごみ分別が進むことが、可燃ごみの燃焼効率の低下をもたらしているが、今後の処理のあり方について質問しました。



3月11日



農林水産部 (14:10 ~ 32:03)

- ①農業用排水ポンプの老朽化に伴う修繕、更新は所有する土地改良区などにとって大きな負担となっていることから、技術や資金面での支援について確認しました。
- ②台風や大雨などで民間所有の森林から流れる切り捨て間伐材等による河道閉塞の問題への対応について質問しました。



3月12日



文化生活部 (3:14:23 ~ 3:27:00)

- ①未指定文化財の保全について、台風などの被害が近年頻発しているなか、府の支援について確認しました。
- ②新規事業である初期段階再犯防止強化事業について、事業内容から予算が少ないのではないか、必要であるなら予算の増についても検討してもよいのではないかと質問しました。



予算特別委員会総括質疑

3月14日、会派を代表して
総括質疑を行いました!



筆の質疑内容

1. 京都府総合計画並びに各事業の検証について

▶本府の目指す方向性を示す「京都府総合計画」において、計画に不可欠なPDCAサイクル、いわゆる計画・実行・評価・対策についてどのように行われたのか、また、基本計画策定に向けて、その検証効果がどのように反映され計画に盛り込まれたのかを問いました。

▶「令和6年度当初予算及び組織編成方針」に「既存事業の見直しと収支不足を改善し、将来にわたり持続可能な財政構造を確立することが不可欠である。新たな事業展開にあたっては、既存事業の廃止も含め徹底した見直しや事業目的の達成目標年度の設定などによる施策の新陳代謝を促進することにより、収支不足を改善し、機動的な財政運営を行うこととする。」との方針が出されているが、既存事業の廃止や、徹底した見直しを行われたのか。「厳しい財政状況の中」と謳っているのであれば、本来であれば全事業を対象とした事務事業評価を行い、予算に反映するべきだと提言しました。

2. 障害者就労のさらなる推進について

昨年の9月定例会で障害者就労についての質問をしましたが、障害のある方の就労については、「障害」の種類や度合いも個人差が大きいことから、画一的に考えることは現実に即さず、就労継続支援施設の賃金向上の取り組みも、簡単に打開策が見つかりません。そのような状況の中でも、当事者、そのご家族、事業所、行政では、新たな方向性を見いだせるのか、必死に考え行動されていますが、明確な答えが見えてきていません。

世界では障害者のアートビジネスが多く見受けられ、近年わが国でも徐々に広がりつつある状況です。本府でも全国に先駆けて2015年から推進している障害者文化芸術振興事業で、障害者アートの新たなビジネスモデルを取り入れ、障害者就労のさらなる推進に取り組むべきと提言しました。



筆保祥一
(維新/木津川市及び相楽郡)
○筆保委員 国民民主党・日本維新の会京都府議会議員団の筆保祥一でございます。会派を代表し、先の通告に従い、京都府総合計画並びに各事業の検証についてと、あと、障害者就労の

政策環境建設常任委員会

3月15日、国道24号整備について
問題提起しました! (0:14 ~ 18:58)



委員会では
フリップを使用し、
わかりやすく
問題点を
提起しました!

政策環境建設常任委員会



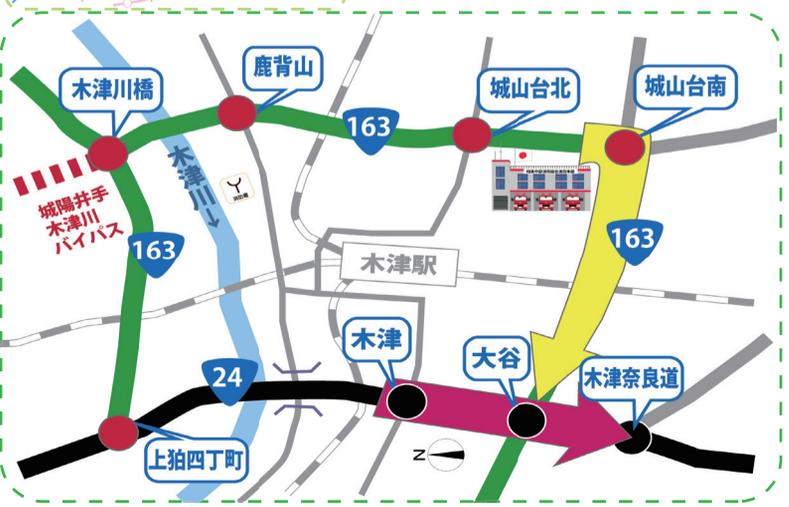
筆保祥一 委員

筆の問題提起・府への要望

昨年10月24日に開催された国道24号整備促進協議会で、城陽井手木津川バイパスの整備について、京都国道事務所から概要と事業進捗・整備効果として、現在の国道24号 JR木津駅西の木津交差点から大谷交差点までの慢性的な渋滞が緩和され、救急搬送の所要時間の短縮などの効果があるとの説明がありました。その際、私から同バイパスの整備後、新たにフリップ黄色部分の渋滞と奈良方面への渋滞が懸念されないかと質問したところ、国道事務所からは懸念するところだとの回答がありました。上記を踏まえて、この委員会にて府の見解をお聞きしたものです。

同バイパスの整備後、左図の黄色部分の渋滞が増大する懸念と、あらたに城山台9丁目に相楽中部消防本部が新築移転され、R7年10月末に竣工予定。この計画で周りの出張所を統廃合する予定であるが、すでに木津川橋の開通時点で黄色表示の渋滞が朝では常態化している。黄色部分は片側1車線で中央分離帯・跨線橋があり、緊急車両が走行する際に追い越し等が出来る状況にはない。

全線開通後には、現在の赤い部分から黄色の道に渋滞がシフトしていくことになる。国道24号の奈良方面の解消策を講じなければ緊急対応時に支障をきたすことが懸念される。バイパスの開通はまだ先だが、将来を見据えて対応いただきたいと要望しました。府からは、国道24号の渋滞については若干緩和されていると国道事務所から聞いているが、まだ渋滞がある状況があると聞いている。道路の状況は、実際に開通すると計画時から変化がある場合がある。状況を注視し、必要であれば国等と協議し調整していきたいとの回答を得ました。

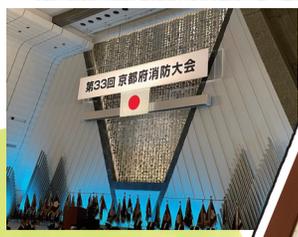


筆の活動あれこれ

府内では…



議会行事はもちろん、議員派遣行事への参加などで本府の事業施策への見識を深めています。



地元では…



府外では…



地元行事への参加や、定期的に地域内の道路や河川などの自主パトロールを行い、問題はないかを確認しています。



委員会や会派議員団の管外視察で他都市の先進事例などを調査しています。



筆府政相談 おこなっています！

木津川市役所そばに事務所を構え、府政のみならず、地域のお困りごとの相談の受付をしております。

府政といいますと、みなさまには身近なものではないように思われるかもしれませんが、お気軽に右記事務所にご連絡を頂戴できたらと思います。(日程調整をさせていただく場合がございますのであらかじめご了承願います。)

事務所にお越しいただくことが困難な場合は、お伺いすることも可能です。ぜひ一度ご相談ください。

事務所にて城陽井手木津川バイパスの事業を説明しました！

事務所のご案内



走る！ よろず相談所



発行 京都府議会議員 ふでやす 祥一

京都府議会議員 ふでやす 祥一事務所

〒619-0214

京都府木津川市木津南垣外 118-3 井関ビル 2F

☎ 0774-66-7733 ☎ 0774-66-7732

✉ yoshikazu.fudeyasu@gmail.com